

第1回問いかけ結果のとりまとめと第2回問いかけの実施のポイント

1. 第1回問いかけの結果概要(8/24公表)

- 意見総数 国民:101,314件、首長:全1,874人、有識者:2,928人
- 「渋滞対策」、「生活幹線道路」、「交通事故対策」を求める意見が多数
- 抱える課題や道路整備状況等に応じ、地域によって求める施策に相違あり
- 「無駄」と感じる事として、「路上工事」を挙げる意見が最も多かった

2. 中期計画の骨子案に対する第2回問いかけの実施(8/24公表)

- 第1回問いかけ結果を踏まえ、「構成案」、「計画において取り組む主な政策課題」等を内容とする「中期計画の骨子案」を作成
- この中期計画の骨子案について、幅広く国民各層の意見を伺う

《 中期計画の骨子案の概要 》

○ 構成案

○ 計画において取り組む主な政策課題

- ① 国際競争力の確保
- ② 地域の自立と活力の強化
- ③ 安全・安心の確保
- ④ 環境の保全と豊かな生活環境の創造
- ⑤ 高速道路料金の引下げなど既存道路の有効活用

○ 施策の重点方針の基本的考え方

- ① 効果重視型 例 渋滞対策、交通事故対策等
課題箇所を整理し、効果の高いところについて優先的に対策を実施
- ② 地域実情対応型 例 生活幹線道路ネットワークの形成、防災・減災対策等
地域の実情を踏まえて明確化した対象に集中的に対策を実施

(注) 高規格幹線道路については、民営化時と同様の手法を用いて、個別路線ごとに点検を実施